

# 八王子市地球温暖化対策地域推進計画（素案）説明資料

## （１）改定の趣旨

本市では、2020年3月に地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「八王子市地球温暖化対策地域推進計画（2020年度～2030年度）」を策定し、取り組みを進めてきました。

計画策定以降、国において、2020年10月に「2050年カーボンニュートラルの実現」、また、2021年4月には、「2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指し、さらに50%の高みを目指すこと」が表明されました。

それを受け、本市は2022年2月10日にゼロカーボンシティ宣言を行い、2050年脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速するため、改定を行います。

本計画は、八王子の地域特性と現状を踏まえ、これまで進めてきた取組をより充実させ、市民・事業者・市が一体となって地球温暖化対策に取り組み、市内から排出される温室効果ガスを減らすことを目的としています。

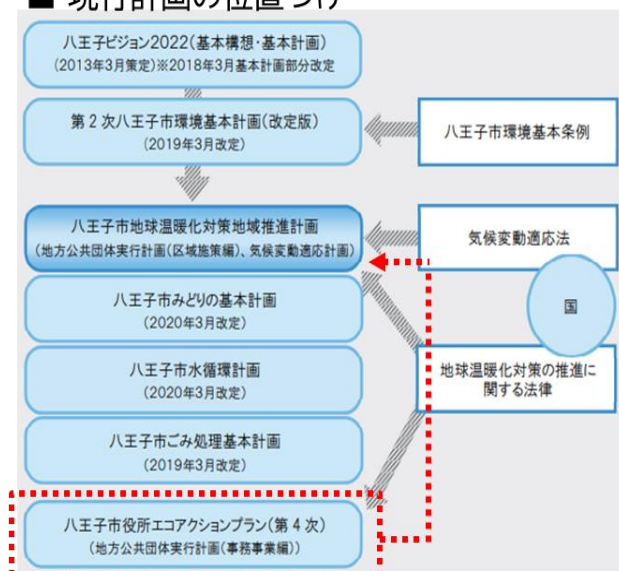
## （２）計画の位置付け

本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に規定する「地方公共団体実行計画」に基づき策定します。あわせて、気候変動適応法第12条に基づく気候変動適応計画として位置付けます。

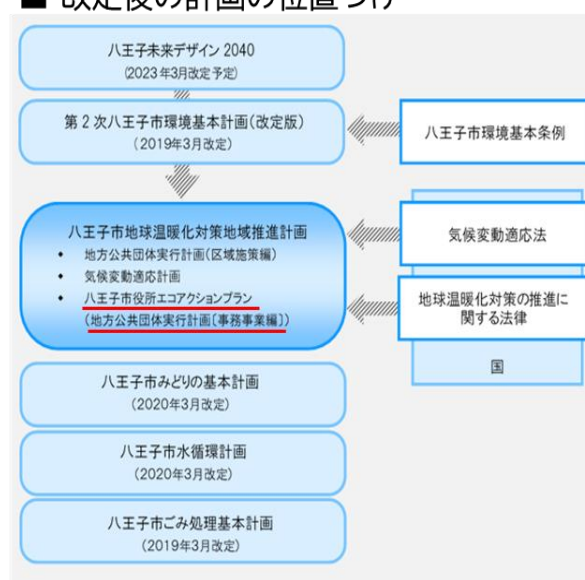
また、本市の環境保全に関する基本方針を定めている「第2次八王子市環境基本計画（改定版）」の基本目標Ⅱを担う計画と位置付けます。

また、本計画に「八王子市役所エコアクションプラン」（地方公共団体実行計画（事務事業編））を統合し、一体となり取り組みを推進します。

### ■ 現行計画の位置づけ



### ■ 改定後の計画の位置づけ



### (3) 基本目標

第2次八王子市環境基本計画（改定版）の基本目標Ⅱとして、「資源循環とエネルギーの有効活用で、地球環境にやさしいまちをつくる」を掲げています。本計画もこの基本目標の達成をめざして、取組を推進していきます。

### (4) 削減目標

本計画では、国の「地球温暖化対策計画」と整合をはかり、市内の温室効果ガス排出量を2030年度において、**2013年度比46%削減**とします。まずは、この削減目標に向けて、施策を着実に実行していき、早期に達成することを目指します。また、長期的な目標として、ゼロカーボンシティ宣言に基づき、**2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ**を目指し、取り組みます。

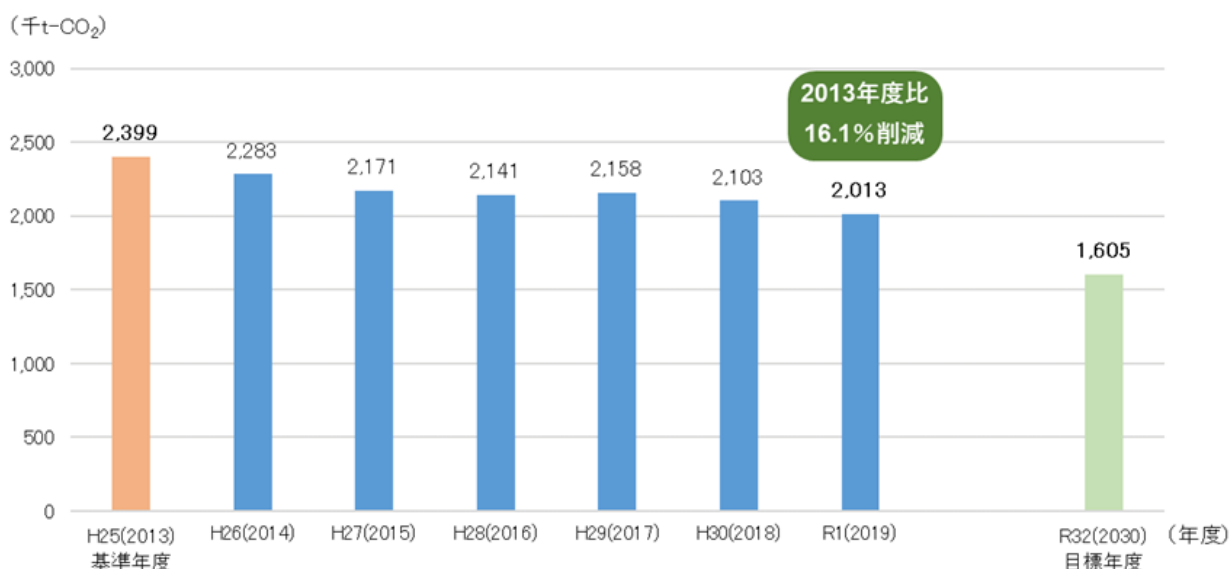
|        | 改定前                     |  | 改定後                    |
|--------|-------------------------|--|------------------------|
| 2030年度 | 二酸化炭素<br>2013年度比33.1%削減 |  | 温室効果ガス<br>2013年度比46%削減 |
| 2050年度 | 設定なし                    |  | 実質ゼロ                   |

### (5) 現行計画の目標達成状況

2020年3月に策定した現行計画では、削減目標について、短期目標である2030年度に二酸化炭素排出量を2013年度比で、33.1%削減をめざし、取組をすすめてきました。

二酸化炭素排出量の算定結果（2022年時点では2019年度が最新）では、2013年度比で16.1%削減となっています。

#### 【二酸化炭素排出量の推移】



## （６）ゼロカーボンシティ実現に向けた方針・取組

ゼロカーボンシティの実現に向けては、国や東京都、八王子市などの行政の取組だけでなく、市民、事業者が一体となり、これまで実施してきた取組をより一層強化し、各々ができる対策を最大限行う必要があります。そこで、削減目標を達成するため、ゼロカーボンシティ実現に向けた方針及び取組を掲げ、取組を進めていきます。

|                   |                                                                                                                                                                                              |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ゼロカーボンシティ実現に向けた方針 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 省エネ・再エネ・畜エネ・高効率設備の導入による住宅・建築物のエネルギー消費量の削減</li> <li>2. 本市に最適な再生可能エネルギーの最大限の導入</li> <li>3. デジタル技術を活用した脱炭素化の推進</li> <li>4. みどりが持つ多面的機能の強化</li> </ol>  |
| ゼロカーボンシティ実現に向けた取組 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特定エリアでのゼロカーボン実現のまちの構築</li> <li>2. 公共施設への再生可能エネルギーの最大限導入</li> <li>3. 産官学の様々なリソースを活用したデジタルによる行動変容の仕組みの構築</li> <li>4. 豊かな自然を支える生物多様性の保全の促進</li> </ol> |

## ・ゼロカーボンシティ実現に向けたロードマップ

本市の削減目標達成に向け、各部門における削減目標に向けた取組を示し、削減目標達成への道筋「削減目標へのロードマップ」を示します。

### 【削減目標へのロードマップ】

| 二酸化炭素排出量<br>2,399千t-CO <sub>2</sub><br>2013年度（基準年度） |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 削減目標達成へ向けた取組                                              | 1,183千t-CO <sub>2</sub><br>2030年度（目標年度） |
|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 産業部門 219千t-CO <sub>2</sub>                          | <ul style="list-style-type: none"><li>● 省エネルギー性能の高い設備・機器等の導入促進</li><li>● 再エネ・畜エネの導入、徹底的なエネルギー管理の実施</li><li>● 燃料転換の推進など</li></ul>                                                                                                                                                                   | 82千t-CO <sub>2</sub> 削減（▲37.6%）<br>137千t-CO <sub>2</sub>  |                                         |
| 家庭部門 826千t-CO <sub>2</sub>                          | <ul style="list-style-type: none"><li>● 住宅の省エネルギー化（新築及び既存住宅のZEH推進）</li><li>● 再エネ・畜エネ、高効率機器の導入</li><li>● HEMS・スマートメーターを利用した徹底的なエネルギー管理の実施</li><li>● 電力の需給バランス調整への協力</li><li>● 脱炭素型ライフスタイルへの転換（クールビズ、ウォームビズの実施）</li><li>● デジタル技術を活用した行動変容、家庭エコ診断の実施</li><li>● 森林の保全管理や森林資源の利用の推進など</li></ul>         | 548千t-CO <sub>2</sub> 削減（▲66.3%）<br>278千t-CO <sub>2</sub> |                                         |
| 業務部門 758千t-CO <sub>2</sub>                          | <ul style="list-style-type: none"><li>● 建築物の省エネルギー化（新築及び改修時におけるZEB推進）</li><li>● 再エネ・畜エネ、高効率機器の導入</li><li>● BEMSの活用、省エネルギー診断等による徹底的なエネルギー管理の実施</li><li>● 電力の需給バランス調整への協力</li><li>● プラスチック製容器包装の分別収集・リサイクルの推進</li><li>● 脱炭素型ライフスタイルへの転換（クールビズ、ウォームビズの実施）</li><li>● 森林整備・保全活動、森林づくり活動への支援など</li></ul> | 389千t-CO <sub>2</sub> 削減（▲51.3%）<br>369千t-CO <sub>2</sub> |                                         |
| 運輸部門 542千t-CO <sub>2</sub>                          | <ul style="list-style-type: none"><li>● 次世代自動車の普及、燃費改善</li><li>● エコドライブ、公共交通機関の利用促進</li><li>● カーシェアリング・シェアサイクルの普及促進など</li></ul>                                                                                                                                                                    | 189千t-CO <sub>2</sub> 削減（▲34.8%）<br>353千t-CO <sub>2</sub> |                                         |
| 廃棄物部門 54千t-CO <sub>2</sub>                          | <ul style="list-style-type: none"><li>● 廃棄物焼却量の削減、廃プラスチックの促進、ごみ処理基本計画の促進</li></ul>                                                                                                                                                                                                                 | 8千t-CO <sub>2</sub> 削減（▲14.9%）<br>46千t-CO <sub>2</sub>    |                                         |

## （７）計画の基本目標の実現に向けた取組（重点プロジェクト）

温室効果ガス排出量削減に向けて、各分野の地球温暖化対策のための取組を重点プロジェクト 1～8、市が事業者として率先して行う取組を重点プロジェクト9、将来予測される気候変動の影響の防止・軽減（適応策）を重点プロジェクト10に示します。また、本市の二酸化炭素排出量削減に直結する重点プロジェクト 1 から3までを「最重点プロジェクト」として特に重点的に取り組みます。基本目標を実現するために市民・事業者・市が一丸となり、本計画を推進していきます。

【重点プロジェクトの成果指標】

| 重点プロジェクト |    |                               | 成果指標                              | 現状値<br>(2021 年度)                     | 現行目標値<br>(2030 年度)      | 改定後目標値<br>(2030 年度)     |
|----------|----|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 緩和策      | 1  | 【最重点】<br>家庭における環境<br>配慮行動の推進  | 市民一人あたりの二酸化炭素排出量                  | 3,580kg-CO <sub>2</sub><br>(2019 年値) | 2,850kg-CO <sub>2</sub> | 2,340kg-CO <sub>2</sub> |
|          | 2  | 【最重点】<br>事業者における環境<br>配慮行動の推進 | 省エネ診断利用事業者数                       | 89 件                                 | 200 件                   | 270 件                   |
|          |    |                               | エコアクション 21 認証取得事業者数               | 63 社                                 | 80 社                    | 90 社                    |
|          | 3  | 【最重点】<br>交通における環境<br>配慮行動の推進  | 次世代自動車<br>(HV, EV, PHV, FCV) の普及率 | 20%<br>(2019 年値)                     | 50%                     | 60%                     |
|          |    |                               | ZEV(EV, FCV)の普及率                  | 0.8%<br>(2019 年値)                    | 15%                     | 20%                     |
|          | 4  | 再生可能エネルギーの導入推進                | 市内に設置された太陽光発電設備の発電容量              | 55MW                                 | 90MW                    | 159MW                   |
|          | 5  | ゼロカーボン実現のまちづくりの推進 <b>〈変更〉</b> | 2030 年までに特定エリアでのゼロカーボン実現のまちの構築    | —                                    | —                       | —                       |
|          | 6  | 環境教育・環境学習の推進                  | 環境に関する講座や講演に参加している人の数             | 11,576 人                             | 30,800 人                | 30,000 人                |
|          | 7  | 二酸化炭素の吸収源であるみどりの保全            | 保全の対象とした緑地面積                      | 178.5ha                              | 185ha                   | 維持する                    |
| 適応策      | 8  | 循環型社会の形成の推進                   | 一人一日あたりのごみ総排出量                    | 748g/人・日                             | 740 g/人・日以下             | (調整中)                   |
|          | 9  | 市の地球温暖化対策に関する率先行動             | 市施設からの温室効果ガス排出量                   | 70,031t-CO <sub>2</sub>              | 68,366t-CO <sub>2</sub> | 59,763t-CO <sub>2</sub> |
|          | 10 | 地球温暖化の影響に対する適応策の推進            | 雨水流出抑制対策率                         | 43.2%                                | 66%                     | 66%                     |

## (8) 市の率先行動の設定

ゼロカーボンシティ実現のため、市の地球温暖化対策に関する率先行動として、以下の3つについて、重点プロジェクト9の成果指標（市施設からの温室効果ガス排出量）と別に取り組みます。

＜2030年度までに市が行う取組＞

◆太陽光発電設置可能な建築物の約50%以上に太陽光発電設備を設置

◆公用車の新規導入・更新については全て電動車とする。

※代替可能な電動車がない場合等を除く

◆今後予定する新築事業については原則ZEB Ready相当以上を前提とする。

また、改築時においても高効率機器、断熱改修など、費用対効果を踏まえ、市施設の省エネ化を前提に計画する。